

旧モーガン邸再建に向けてみんなで始動

建築家J.H.モーガン（アメリカ）をご存じの方は多いと存じます。彼の横浜での作品は現在でも保存活用され、横浜の歴史を生かしたまちづくりの核になっています。

日本文化をこよなく愛したモーガンの自邸は、横浜市に隣接する藤沢市大鋸の地にありました。荒廃していた自邸の保存に長年地域の「旧モーガン邸を守る会」や藤沢市民が関わり、2005年には財団法人日本ナショナルトラストと、藤沢市が取得所有し、保存の手が打たれました。ところが2回にわたる不審火により焼損してしまいました。

それでも守る会ははじめ多くの皆様の愛情に包まれ、旧モーガン邸は大切な文化遺産として守り継がれてきました。一方、所有者は資金の問題もあり方向を決めかねており、再建にはほど遠い状況が約12年間続いておりました。そこで所有者と調整を行い、この度当公益社団法人 横浜歴史資産調査会で 再建に向けて新たな保護事業と位置付け、セミナーを開催する運びとなりました。

旧モーガン邸の新たな船出を輝かしいものとしたたく、ご多用中とは存じますがご参加のほど心よりお願い申し上げます。
(公益社団法人横浜歴史資産調査会 常務理事 米山淳一)

プログラム

総合司会 公益社団法人横浜歴史資産調査会 社員
小沢 朝江(東海大学教授)

1. 開会挨拶 13:30

公益社団法人横浜歴史資産調査会 副会長 吉田 鋼市(横浜国立大学名誉教授)

2. 趣旨説明 「再建に向けた事業の経緯と展開」

同 常務理事 米山 淳一

3. 旧モーガン邸再建計画調査報告について

同 理事 水沼 淑子(関東学院大学名誉教授)

4. NPO法人旧モーガン邸を守る会 のこれまでとこれから

旧モーガン邸を守る会 会長 徳重 淳子

～ 休憩 ～

5. シンポジウム 『旧モーガン邸再建に向けて皆でエールを送ろう』

コーディネーター	菅 孝能	山手総合計画研究所会長
パネリスト	渡辺 剛治	NPO法人小田原まちづくり応援団(清閑亭館長)
	鈴木 美都子	NPO法人ひらつか八幡山の洋館を活かす会 (八幡山の洋館館長)
	栗林 恵美	(公財)横浜市緑の協会(俣野別邸庭園園長)
	廣田 邦夫	湘南藤沢文化ネットワーク(会長)
総 括	後藤 治	工学院大学理事長

6. 閉会挨拶 15:30

公益社団法人横浜歴史資産調査会

ヨコハマヘリテイジ・セミナー2020 参加申込票 FAX 045-651-1730

FAX 0466-88-4388

〒231-0012 横浜市中区相生町3-61 泰生ビル405号 (公社)横浜歴史資産調査会

〒251-0002 藤沢市大鋸1096 NPO法人旧モーガン邸を守る会

11月28日(土)のセミナーに申し込みます

※11/24まで受け付けます

お名前

ご住所

連絡先

該当するところに○をつけてください

- ・一般
- ・ヨコハマヘリテイジサポート会員
- ・旧モーガン邸を守る会会員